



梅の香だより

令和7年10月1日
ねづやま夢の学び舎
世田谷区立梅丘中学校
校長 石綿 健一郎
令和7年度 第6号

今昔 梅丘中学校

10月24日は梅丘中学校の開校記念日です。今年度で78周年を迎えます。

梅丘中学校は昭和22年5月3日に開校しました。東京市立梅丘高等小学校の校舎を使用して開校し、入学式が行われました。当時の生徒数は1年生が296名(7学級)、2年生が246名(6学級)、3年生が32名(1学級)だったそうです。同じ日の午後には新憲法施行を記念する式典が行われたという記録が残っています。現在の日本国憲法です(5月3日は憲法記念日ですね)。同じ年には第1回統一地方選挙、同じく第1回の参議院議員選挙が行われています。歴史を感じます。



開校当時の梅丘中学校

現在の「校訓」である、『自治・協同・創造』も開校の年に発表されています(当時は生徒訓育目標と呼ばれていたそうです)。そして現在でも歌い継がれている「校歌」は2年目の4月に校章の制定と同時に発表されました。「むさし野の 白梅かおる・・・」この歌詞、あのメロディは当時お勤めだった先生方によりつくられたものです。



現在の梅丘中学校

1年目の梅丘中学校では、10月に「体育祭」が、11月には「芸能祭」が行われたということです。当時の様子はわかりませんが「芸能祭」は今でいう『学芸発表会(合唱コンクール・展示会)』のような文化的行事であろうと思われます。

78年目を迎えた梅丘中学校では10月21日に合唱コンクールが開催されます。先輩たちが築き上げてきた梅丘中学校の歴史に想いを馳せながら、今の、そしてこれからの梅丘中学校を築いていく皆さんが創り上げる合唱に期待しています。

※梅丘中の開校日は5月3日ですが、開校10周年の式典は10月に行った記録があります。開校記念日を10月に設けるようになったのはそのためでもあります。